

# 図書だより 11月号



令和7年 11月7日  
大門中学校図書室

## 新着図書

11/10 (月) から新着図書を借りることができます。

### 『みんなのコンビニ栄養学』

濱 裕宣 著 主婦と生活社

全国どこにでもあるコンビニ。定番のお弁当やおにぎりの栄養を徹底解剖し、不足する栄養は何かを解説する。コンビニを健康的に活用する方法を紹介する。

### 『文房具から始める勉強法入門』

みおりん 著 実務教育出版

東大卒女子のみおりんさんの「おうち勉強法」シリーズの1冊。

勉強を頑張る人に役立つ文房具活用術を紹介。勉強道具を正しく選んで使いこなして、モチベーションも成績もアップさせよう！

### 『神様の御用人 見習い』浅葉なつ 著 KADOKAWA

前シリーズを終え、新たな御用人のスタート。

御用人を代々輩出してきた神社に生まれた桜士朗は、小さい頃から御用人になりたいと、その任命を待っているが、未だに任命されずに焦っていた。17歳の誕生日に大国主命に御用人についての直談判をした結果、見習いとして神様のお手伝いをすることになる。

## その他の新着図書

- ・ 図解でわかる 14 歳からの考えるネット社会と私たち
- ・ 中学生おうち勉強法入門
- ・ それ犯罪かもしれない図鑑
- ・ 四大公害病と環境問題 2 巻
- ・ にゃんこの性格うらない
- ・ 鉄道車掌トラブル日誌
- ・ 誰も知らない世界のことわざ
- ・ 翻訳できない世界のことば
- ・ ラストで君は「まさか！」と言う 都市伝説
- ・ 隠されている 3 分間ミステリー 行間のシグナル
- ・ ある魔女が死ぬまで 4 巻
- ・ 名探偵にさよならを
- ・ アドリブ
- ・ 銭天堂 ふしぎ駄菓子屋吉凶通り 2 巻
- ・ 青い真珠は知っている
- ・ 本でした
- ・ グラスハート 1 巻
- ・ 図解でわかる 14 歳からの自然災害と防災
- ・ 中学生おうちノート術
- ・ 10 歳からやめること地図
- ・ みんなが知りたい！食虫植物のふしぎ
- ・ わんこの性格うらない
- ・ スキップとローファー 10 巻
- ・ 税金で買った本 12 巻
- ・ なくなりそうな世界のことば
- ・ 京都岡崎、月白さんところ 5・6 巻
- ・ 京都伏見は水神さまのいたはるところ 5・6 巻
- ・ 異世界ウォーキング 10 巻
- ・ 歴史ゴーストバスターズ 7・8 巻
- ・ 幼女戦記 12・13 巻
- ・ 転生したらスライムだった件 13 巻下
- ・ やなやつ改造計画
- ・ 妖怪の子預かります 9・10 巻
- ・ はごろもフーズってどんな会社？ (寄贈)



## 後期図書委員会コーナー

### 『変な家』 雨穴 飛鳥新社

私がおすすめする本は「変な家」という本です。この本は動画クリエイターの主人公「雨穴」が、奇妙な間取りの家に隠された不穏な真相に迫る不動産ミステリーです。

この本のおすすめポイントは読者が主人公と一緒に推理を楽しめることです。あとの展開を想像したり、自分で色々な推理をしたりすることができます。

みなさんもぜひ読んでみてください。

### 『21 世紀によむ日本の古典枕草子』

ポプラ社

「春はあけぼの…」から始まる有名な枕草子は、宮廷生活での随想や日記など長短役 300 段から随筆集です。その一つを紹介します。

藤原定子が身ごもっている頃、兄弟が流罪の身であったため、本来ならばこの時代は実家に戻ってお産をするが、戻ることができず、中宮つきの役人、大進生昌の家に滞在することになる。生昌は中宮を家にお迎えするほどの身分ではないが、東門を格式の高い四つ足門に作り替え、そこから直接部屋に牛車を入れられるようにしたにもかかわらず、その門が小さくて

車を入れることができないなど生昌邸での滞在をおもしろく書き記しています。

### 『大人でも答えられない！』

宇宙のしつもん』

荒船良孝 すばる舎

この本のおもしろいところは、大人でも知らない宇宙の秘密を知ることができることです。この本のおかげで、宇宙博士になることができるかもしれません。

後期図書委員会では、図書委員のおすすめの本を図書だよりで紹介します。

### 『大和言葉つかいかた図鑑』

誠文堂新光社

私が紹介する本は、『大和言葉つかいかた図鑑』です。大和言葉がどのようなものか、そしてそれらをどのように使うのかについて、身近な例文とともに分かりやすく解説されています。「お茶を濁す」や「気楽」「あいにく」など普段何気なく使っている言葉も実は大和言葉だと知ることができます。この本を通して大和言葉の美しさや品のある言葉遣いの大切さを改めて知り、日々の生活も豊かにすることができます。

### 『リトルバレリーナ』

工藤純子 学研プラス

この本を読んで、主人公のひたむきな努力に強く心を打たれました。思うようにいかない壁にぶつかっても、バレエへの純粋な「好き」という気持ちをエネルギーに変えて前向きに進む姿がとても魅力的でした。発表会の場面では、ページをめくる手が止まらず、自分もまるで舞台袖で見守っているように緊張しながら心の中で応援しました。私も目標に向かって一歩踏み出したいと思える一冊です。

### 『こんなに厳しい！世界の校則』

メディアファクトリー

この本のおもしろいところは、世界のルールを知ることができることです。アメリカ、イタリア、スペインなどのたくさんの国のルールを知ることができます。日本では許されることでも、ほかの国ではダメなことがたくさんあります。ほかの国でのルールが気になる人には絶対おすすめの一冊です。

